

九州大学応用力学研究所 RIAM フォーラム 2017



2017年6月1日 木

- 開会**
13:00~13:15 所長挨拶および研究所の現状と将来計画 花田和明
- 海上保安庁長官表彰**
13:15~13:40 対馬海峡表層海況監視海洋レーダシステム これまでの実績と今後 磯辺篤彦
- 科学研究費特別推進研究採択課題**
13:40~14:05 統合観測システムで解き明かす乱流プラズマの構造形成原理と機能発現機構 藤澤彰英
- 招待講演**
14:05~14:30 レーザー光波面の乱れを利用したプラズマの乱流計測手法とデータ処理方法の開発 核融合科学研究所 秋山毅志
14:30~14:55 プラズマに対向した堆積層の動的酸素リテンションに関する研究 京都大学 高木郁二
15:10~15:35 海洋環境モニタリングのためのグライダー型海中ロボットの研究開発 大阪府立大 有馬正和
15:35~16:00 東アジアの窒素負荷・硝酸エアロゾルの越境輸送・沈着 電力中央研究所 板橋秀一
16:00~16:25 複数の円筒形OWC型波力発電装置を有するマルチカラム型波力発電装置の性能評価に関する研究 九州大学工学部 安澤幸隆
16:25~16:50 Growth and characterization of bulk HVPE-GaN ~Pathway to highly conductive and semi-insulating GaN substrates~ Institute of High Pressure Physics, PAS, Poland Michal Bockowski
16:50~17:30 総合討論

座長：岡本 創

2017年6月2日 金

- I. 高温プラズマ理工学研究センター 座長：徳永和俊**
10:00~10:10 高温プラズマ理工学研究センターについて 出射 浩
10:10~10:40 QUESTにおける定常プラズマ実験 花田和明
10:40~10:55 定常プラズマ実験に向けた制御 長谷川 真
10:55~11:10 QUESTにおける電流駆動実験 恩地拓己
11:20~11:35 QUEST・PANTAにおける乱流実験 永島芳彦
11:35~11:50 ワシントン大学・PPPLとの共同研究 黒田賢剛
11:50~12:05 高周波技術・リモートセンシングの共同研究 出射 浩
12:05~12:15 討論
- II. 地球環境力学部門・大気海洋環境研究センター 座長：市川 香**
13:45~13:55 大気海洋環境研究センター(専任分野と連携分野)の紹介 竹村俊彦
- 【海洋力学分野の取り組み】**
13:55~14:10 海洋プラスチック汚染に関する国内外の研究動向 磯辺篤彦
14:10~14:25 ラグランジアン的に海洋をみる 木田新一郎
14:25~14:40 ベトナム・メコン川塩水遡上と地域環境 上原克人
- 【海洋モデリング分野の取り組み】**
14:50~15:05 海峡力学過程の統合と解剖 広瀬直毅
15:05~15:20 海洋物理現象に対する統計学的アプローチ 大貫陽平
- 【気候変動科学分野の取り組み】**
15:20~15:35 気候モデルを用いたエアロゾルの影響の定量化と予測システムの運用 竹村俊彦
15:35~15:50 成層圏循環場と積雲対流の長期変動 -成層圏・対流圏間の力学的結合過程の観点から- 江口菜穂
15:50~16:00 討論

日時 / 2017年6月1日(木) 13:00 ~ 2日(金) 16:00

会場 / 九州大学筑紫地区 総合研究棟(C-CUBE)1階 筑紫ホール

問合せ先 / 九州大学応用力学研究所事務室 福岡県春日市春日公園 6丁目 1番地 ☎(092) 583-7702